 TAKATSUKI
RED CROSS
HOSPITAL 赤の森

2014 Jan
No. 90
www.takatsuki.jrc.or.jp

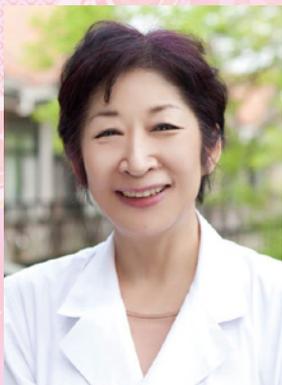
特集 産婦人科

ヒトパピローマウイルスの
DNA検査について(4・5面)



新年のご挨拶

副院長 平松 昌子



新年明けましておめでとうございます。

一昨年末には安倍政権が誕生して1年を迎えました。デフレからの脱却を目指してアベノミクスの3本の矢が放たれましたが、経済成長、景気回復の実感が私たち庶民に届くにはまだまだもう少しかかるのでしょうか？

私は昨年4月に当院に赴任させていただきました。同時に新メンバーとなった外科の体制も現在はほぼ安定し、私自身は副院長としてやるべきことや進むべき方向がやっと見えてきたところです。今年も一人でも多くの患者さまに、安全・安心で満足いただける最新の治療が行えるよう、職員全員、日々努力を重ねていきたいと思っています。病気や治療についてわからないことや相談したいことなどがございましたら、是非お気軽にお尋ねください。

そういえば去年はオリンピックの東京招致も決まりましたし、三浦雄一郎さんのエベレスト登頂、イチロー選手の日米通算4000本安打、楽天の田中投手の連勝記録更新などなど、スポーツ面で明るい話題の多い年でしたね。こちらに赴任してから若干運動不足気味だった私も、今年は何も兼ねてしばらくやっていた乗馬をまた始めようかな、なんて考えているところです。

昇任の挨拶

産婦人科部長 安田 勝行



平成25年9月より産婦人科部長に昇任致しました。

平成12年に大阪医科大学を卒業後、産婦人科の診療に携わってまいりました。

当院への赴任は平成19年ですが、平成12年にも6ヶ月間当院へ研修医として勤務しております。平成12年赴任時は当院で優れた上司の先生にその後の医師としての根幹となるような経験をさせていただきました。今回の赴任はその時の経験に報いるべく質の高い診療を行っていききたいと思います。

大学病院では手術を含めて婦人科悪性腫瘍の集学的治療、研究を専門としておりました。当院ではその経験をいかして悪性疾患の手術を行い、近年著しく進歩している新規抗がん剤治療についても積極的に携わっております。

産科領域では年間200件程度の分娩を取り扱っております。合併症妊娠やハイリスク妊娠に対しても小児科をはじめ他科のご協力をいただきながら治療を行っております。

私事ですが平成20年には当院で長男の出産を扱うという貴重な経験もさせていただきました。結果として緊急帝王切開、早産、低出生体重児という出産となりましたが、今は元気に成長しています。

お世話になった病院、病院スタッフの方々に対する感謝の気持ちを忘れず、今後も基幹病院としての責任を担っていく所存ですので、よろしく願い申し上げます。

認定看護師紹介

がん性疼痛認定看護師 上田 貴子

WHOによれば、治療を受けているがん患者の3分の1、進行がんでは3分の2が痛みを体験しているといわれています。痛みを感じている状況では、日常生活はままならず、QOL(生活の質)を低下させる事となります。



がん性疼痛認定看護師は、「痛みの総合的な評価と個別的ケア」「薬剤の評価と副作用の対策」を行い、がん患者が抱える痛みを和らげ QOL(生活の質)を向上できるようにお手伝いをさせていただきます。

現在、私自身は6病棟(消化器内科・呼吸器外科)で勤務しています。主に入院中のがん患者の痛みの緩和のお手伝いをさせていただいています。主治医や病棟薬剤師と連携しながら、疼痛緩和を目指しています。がん性疼痛は、多くのがん患者が直面する問題でありながら、痛みは目には見えないものです。がんの痛みを和らげるために、まずは、あなたの痛みについてどうぞお聞かせください。

がんの痛みを和らげる中で、良くある質問が下記の2点です。

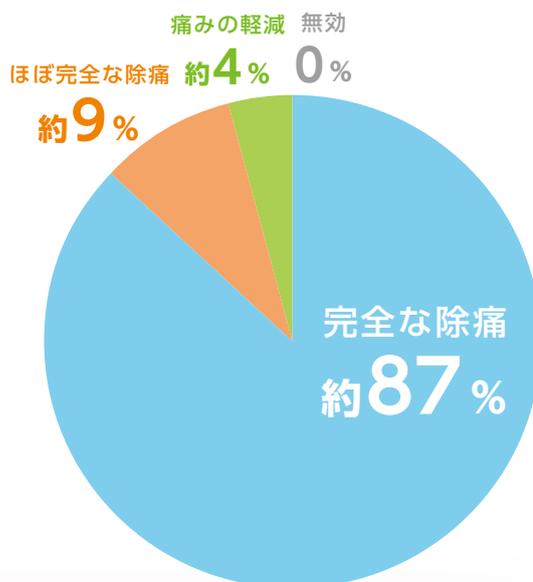
Q がんの痛みってとる事ができるの？

A がん患者の痛みの90%以上は、痛みの治療により抑える事ができると言われています。
痛みがあれば、我慢せずに教えてください。患者一人一人に合った、痛みを和らげる方法を考えていきます。

Q 医療用麻薬を使っても大丈夫？

A 医療用麻薬は医療用に開発されています。適切に使用すれば安全で効果的であることがわかっています。不安や疑問に思う事はお聞きください。

治療後に痛みが軽減された割合



当院では緩和サポートチームが活動しています。体の痛みだけでなく、様々な痛み(つらさ)が緩和されるように連携をおこないながら、入院中だけでなく、退院後も切れ目なく専門職によるチームで支援を行っていきます。



一般診療について

当院では産婦人科の全般にわたり、総合的に診療を行っています。

一般外来は月曜日から金曜日で、毎日妊婦健診も行っていきます。妊娠経過が順調な妊婦には助産師外来での妊婦健診が可能です。月曜日と金曜日は午後も外来診療を行っており、産後1か月健診や子宮鏡検査も行っています。火曜日と木曜日の午後は手術日となっており、子宮筋腫・卵巣腫瘍等の良性疾患から子宮がん・卵巣がんの悪性疾患に至るまでは幅広く手術を行っています。良性疾患の場合は術式を患者と相談し、希望があれば腹腔鏡での手術も行っています。

また、婦人科疾患の急性腹症等の救急搬送も受け入れており、産科については小児科と連携し、早産児やハイリスク分娩の受け入れも行っています。

今回の診療科トピックスは、近年若年女性の発症率で増加傾向が著しい子宮頸がんの原因とされるヒトパピローマウィルスのDNA検査についてご紹介させていただきます。

ヒトパピローマウィルスのDNA検査とは

子宮頸がんは子宮の入口の頸部にできる癌で、毎年約1万人の方が罹患し、3500人の方が亡くなっている病気です。子宮頸がんの主な原因がヒトパピローマウィルス (HPV) 感染であることが近年解明されました。特別な感染症ではなく、性交渉のある方は皆さん感染していると考えて下さい。HPV感染した方が全員子宮頸がんになるわけではなく、感染しても多くの場合ウィルスは自然に排除されます。しかし一部に感染が持続し、子宮頸部異形成となり、そのまた一部が上皮内がん・浸潤がんとなっていくのです。

具体的には、性交渉によって女性の80%はHPVに一時感染しますが、そのうちの90%は2年以内に自然消滅します。女性の0.8%が異形成を経て子宮頸がんが発生します。

HPVは100種類以上あります。この中の13種類の型が、より感染が継続しやすく子宮頸がんへの進展リスクが高いといわれており、これらを高リスク型HPVと呼んでいます。癌への進展の割合は軽度異形成で1%、中等度異形成で10%、高度異形成で20%といわれており、高度異形成と診断された場合は治療として子宮頸部円錐切除術が行われます。

軽度異形成、中等度異形成と診断された場合に経過観察でよいのか、どのタイミングで治療した方がいいのかは患者の年齢や妊娠希望の有無等、個々の症例によって様々であり、一定の見解はありません。

HPV-DNA検査が2011年5月より保険適応となり、組織診断の結果が軽度異形成 (CIN1) または中等度異形成 (CIN2) と判定された患者を対象とし治療方針の決定を目的に検査できるようになりました。

検査にて高リスク HPV が陽性の場合、陰性の場合に比べて癌への進展リスクが高いので、よりこまめに定期検診を行い、必要に応じて治療を行います。このように HPV-DNA 検査の導入によって、よりの確で細やかな治療が可能となりました。

当院で行っている管理方法を以下に示します。

経過観察の期間や治療のタイミングはそれぞれ異なります。わからないことがあれば、お気軽にご相談ください。

CIN1及びCIN2の当院での管理方法

※子宮頸がんではないものの正常細胞ではない変化した状態のことを「異形成」といいます。

組織診

(子宮頸部の一部を取って、がん細胞がないか調べます。)

CIN1

(軽度異形成)

HPV-DNA検査

(感染の有無を調べます。)

高リスク
HPV
陽性

高リスク
HPV
陰性

4か月毎の
経過観察

1年毎の
経過観察

CIN2

(中等度異形成)

HPV-DNA検査

(感染の有無を調べます。)

高リスク
HPV
陽性

高リスク
HPV
陰性

3か月毎の
経過観察

6か月毎の
経過観察

病変が消退しない場合は
円錐切除術

当院のボランティア紹介

社会課 社会係長 大内 貞則

今回はボランティアグループ『大和なでしこ』の方々にお話を伺いました。

Q1

ボランティアを始めたきっかけを教えてください。

1980年(昭和55年)に私達のグループの1人が高槻赤十字病院へ「何かお手伝いさせて下さい」と尋ねてゆきました。その後しばらくして1人、2人と加わり、計3名のお手伝いが1階の仮ボランティア室に週1回お弁当持参で集まり、活動が始まりました。

Q2

ボランティア活動を続けられる秘訣はなんですか？

参加人数が14名ぐらの頃もありましたが、いつの間にか6名(11月から7名)になりました。秘訣は今、自分達でできる事を協力して無理なく続けてゆきたいという仲間意識でしょうか。又、病院側からの感謝の言葉も嬉しくお役に立っているという満足感でしょうか。

Q3

ボランティア活動での楽しみは何ですか？

今日のお仕事が残らずに仕上げられた達成感、楽しいというよりすっきり感。同じ町に住む友人との集まりなので横のつながりもあって居心地よく1日を過ごせます。以前はクリスマスのキャンドルサービスにも参加して楽しませていただきました。

Q4

実際にどのようなボランティア活動をされているのですか？

毎週1回10時～15時半頃まで、病院7階のボランティア室にて朝の清掃・手洗い後、帽子・エプロン・マスク・手袋を着用し、衛生材料を規格どおりにたたんだり、切ったり、巻いたり、袋詰め、ミシン掛けなど病棟からの縫物などが沢山あります。

また、病院のお仕事とは別に、季節のおりがみ(お正月・雛祭り・5月の節句など)を各自宅で作成して入院患者さま全員にさし上げています。



◀活動の様子



▶季節のおりがみ

Q5

最後に一言お願いします。

軽い気持ちから始めましたお手伝いも今年で34年になりました。私共も齢を重ねてきましたが有意義で楽しくお手伝いできています。「あと何年お手伝いできるかしら」と話していますが若い人達のグループができればと思います。ありがとうございました。

皆さまは正しい用法でお薬を飲まれていますか？
多くの方は用法を守っておられると思います。正しい用法で服用することはとても重要です。



胃酸の分泌は夜間に活発化するので、H2 ブロッカーなどの制酸剤(胃ぐすり)は寝る前に服用することが推奨されています。同様に、コレステロールの合成も夜間に活発化するため、アトルバスタチンなどの高脂血症治療薬は夕食後に服用することが推奨されています。

高血圧治療薬である利尿剤などを夕食後や寝る前に服用すると、夜間にトイレへ行く回数が増え、睡眠の妨げとなるため、朝食後の服用が推奨されています。

アレンドロン酸などの骨粗鬆症治療薬は、食事の影響を受けて体内への吸収が抑えられるので、起床時の服用が定められています。逆に、食後に服用することで吸収が良くなるお薬もあり、高脂血症の治療にも用いられる EPA 製剤であるイコサペント酸エチルなどは食後の服用が推奨されています。

このように、様々な理由によってお薬の用法は決められています。お薬の用法について疑問がある場合は医師や薬剤師にご相談下さい。

平成25年度冬期(2月~3月)糖尿病教室のご案内

◆ 年間テーマ “四季使える糖尿病教室”

当院では、糖尿病学会認定の専門医、糖尿病看護認定看護師、療養指導士、管理栄養士等が中心となり、市民の皆様が日常生活の中で正しい知識をもって健康管理が行えるよう、お手伝いさせて頂いております。毎月開催される当院の糖尿病教室を是非お役立て下さい。

場 所 当院3階 第一会議室・講義室

※ 講師、テーマは予告なく変更する場合があります。

| 時 間 | 2月18日(火) | 3月11日(火) |
|---------------|-----------------------------------|---|
| 11:00 ~ 11:20 | 糖尿病とくすり 薬剤師 | 患者体験談 意見交換会 |
| 11:20 ~ 11:40 | 糖尿病の検査について 検査技師 | 糖尿病になっても元気で 楽しく過ごすコツ! ~体験談を通して~ 糖尿病看護認定看護師 |
| 11:40 ~ 12:00 | 食事療法 2 管理栄養士 | 食事療法 3 管理栄養士 |
| 12:00 ~ 12:45 | 糖尿病食試食会 | |
| 12:45 ~ 13:00 | 休 憩 | |
| 13:00 ~ 13:20 | ミニ健康講座 糖尿病と運動 理学療法士 | ミニ健康講座 妊娠前に糖尿病の検査を 産婦人科医師 |

主 催 高槻赤十字病院

受講料 食事代実費800円を当日に頂きます。

申込方法 医療社会事業部社会課までお申込ください。 072-696-0571 (内線481番)

エコロジーガーデン

当院では、院内緑化により患者さまにとって快適な空間を提供するため、外来待合などに「エコロジーガーデン」を設置しております。

「エコロジーガーデン」は、空気浄化能力の高い植物と特殊土壌を組み合わせることで、室内の空気の質を高めることができ、今後も患者さまに、より一層の“癒しと安らぎ”の空間を提供していきたいと考えております。

なお、この「エコロジーガーデン」は、下記企業等のご協力のもとに維持運営を行っています。



エコロジーガーデン協賛企業（順不同）

| | | |
|-----------------|----------------|--------------|
| 都市クリエイト(株) | (株)白洋舎 | 住友電設(株) |
| (株)塩梅なにわ | (株)ビー・エム・エル | (株)いずみ商事 |
| (株)マルヨシ | くだもの ヤマ作 | (株)ニック |
| 東ア建設(株) | モス・ワールド(株) | (株)小林木村家 |
| 茨木サンシャイン(株) | 高槻交通(株) | (株)国際興業大阪 |
| (株)コクミン | (株)播芳 | (株)サクセスアカデミー |
| ワタキューセイモア(株) | 東西化学産業(株)大阪営業所 | 大阪神戸冷食(株) |
| (株)幸蔵 | 興和防災(株) | 春日食品株式会社 |
| アサヒカルピスビバレッジ(株) | 大阪促成青果(株) | |
| コーベビー(株)神戸支店 | たかつき京都ホテル | |

高槻市長から感謝状が贈呈されました

昨年10月13日（日）高槻現代劇場において、市制施行70周年・中核市移行10周年を祝う記念セレモニーが開催され、当院の千葉副院長が永年にわたり市民福祉の向上に尽くした功績を讃えられ、高槻市長から感謝状が贈呈されました。

職員一同この感謝状を励みとし、これからも高度で安全な医療を提供し、地域の人々が誇りにする病院となるよう努めていきます。



日本赤十字社 高槻赤十字病院

〒569-1096 大阪府高槻市阿武野 1-1-1
TEL 072-696-0571 (代表)
URL <http://www.takatsuki.jrc.or.jp>
mail trc@takatsuki.jrc.or.jp
発行責任者 事務部長 神谷 尚孝

高槻赤十字病院の理念

私たちは人道・博愛の赤十字精神に基づき、高度で安全な医療を提供し、地域の人々が誇りにする病院となるよう努めます。

高槻赤十字病院の方針

1. 患者さまの人権と意思を尊重し、患者さま中心の医療をおこないます。
2. 一人ひとりの患者さまを全職員が支援する、チーム医療をおこないます。
3. 患者さまのホームドクターと緊密に連携し、地域で完結する医療をおこないます。
4. 常に向上心と研究心をもち、最高最善の医療が実現できるように努めます。
5. 健全な病院経営と地域に貢献できる医療従事者の育成に努めます。
6. 災害救護活動をはじめとする赤十字に課せられた使命を果たします。



モバイルサイト

携帯電話でQRコードを読み取ってアクセスしてください

病院情報は
こちらから！

